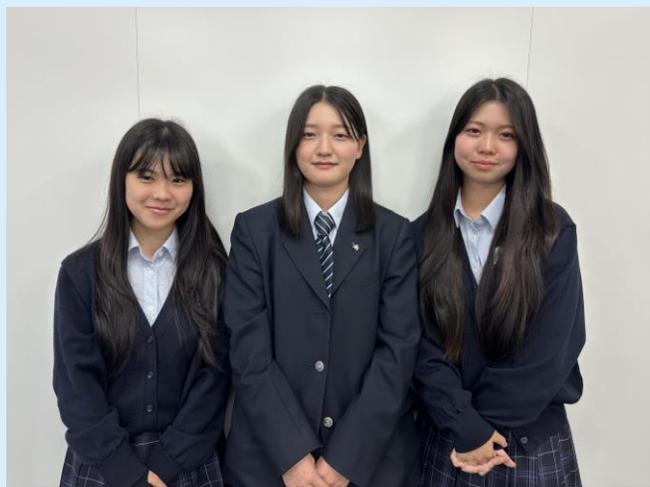


韓国派遣生徒が決まりました



韓国派遣生徒に内定した3名。充実した海外派遣となるようにまずは事前準備を頑張ります！

厳しい選考を突破し来年3月韓国短期語学留学へ派遣される生徒が決まりました。

いずれも国際経済科の2年原華子(はらかこ)さん、1年相馬千桜(そうまちお)さん、1年中村莉來(なかむらりこ)さんの3名に内定しました。

9月26日木曜日放課後に派遣内定者へのオリエンテーションを行い、派遣に向けたスケジュールと心構えの確認をしました。

総合経済高校の代表として、国際経済科の代表として、今回の留学が今後の人生においても大きな学びとなるように、約半年の期間をかけて準備を行い留学当日を迎えたいと思います。

早速10月2日水曜日の放課後からオンラインによる韓国語講座の受講が始まります。その様子も次号にてお知らせします。

派遣生徒から協賛企業の皆様へ

国際経済科2年 原 華子

協力企業の皆様のおかげで留学のチャンスを受け、た事に心より感謝申し上げます。有難うございます。

韓国について興味を持ったのは小学生の頃で、時代劇やドラマなどを見て韓国の歴史と語学について学びたいと思ったのがきっかけでした。そこから韓国語検定(TOPIC)に合格するために少しずつですが、独学で韓国語の学習を継続してきました。

今回の留学の機会を最大限生かせるよう、そして韓国と日本がもっと交流出来るように、韓国の方々に日本の文化や良い所を伝え、逆に韓国で学んだ事をしっかり吸収して、本校生徒や苫小牧の小中学生へ伝えたいと思っています。

これからよろしくお願いします。

国際経済科1年 中村 莉來

私は中学生の頃から韓国に興味があり、将来的には日本国内ではなく韓国で仕事をしたいと考えていて、韓国の文化や言語の他にも“韓国の現実”を知りたいと思っていたことがきっかけで短期留学を志望しました。

今回一緒に留学に行く二人と力を合わせながら、現地では得られないものや、現地では体験できないことを積極的に学んできたいと思っています。高校生のうちに留学できる機会は大変貴重なので、このチャンスを自分自身の成長へ繋げ、留学の成果をしっかりと出せるように全力で取り組みます。

企業の皆様にはこの短期語学留学を支えてくださりとても感謝しています。本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。

国際経済科1年 相馬 千桜

この度は、私たちの留学にご協賛いただき、誠にありがとうございます。

協賛企業様からのご支援がなければ、韓国へ直接行き文化や歴史を学ぶという私の夢に挑戦することは難しかったと思います。留学先では、異なる文化や価値観を学び、自己成長の機会を得るとともに、国際社会での協力の大切さを深く理解したいと考えています。

特に、SDGsについても学び、世界の持続可能な発展に貢献できるように視野を広げていきたいと思っています。

学校や企業様の期待に応えられるよう全力を尽くし、皆様から頂いたご支援を無駄にせず、社会に役立つ人材を目指します。

今後とも温かいご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

留学担当者コラム

留学担当の山口智憲と申します。3年前に国際経済科長となった時から留学の構想はあったものの、経済的な事情から実現が難しかった本事業ですが、協賛企業の皆様からのご支援そして本校後援会、同窓会、PTAのご理解を得まして今年度実現できる運びとなりました。多くの皆様から頂いたご支援に衷心よりお礼申し上げます。

この通信を通して留学準備の進捗状況をお伝えできればと思っています。不定期発行となりますが、ご一読いただくと幸いです。